



こもれび

2017年3月号

No.270

《支部連絡先》

支部長 浅田良一 ☎048-813-2088 Eメール rickyasada@yahoo.co.jp

【山行計画】

“山行中の事故はすべて自己責任です。安全対策は周到に！”

NO	日付	目的地	グ	係	備考
1293	03/12(日)	静岡・満観峰	3	清水(順)	3/1より変更
1294	03/03(金)-04(土)	信州・高峰スノーシュー	3	桶川	
1295	03/05(日)-08(水)	関西 歴史の道ハイク⑬(奈良・大阪)	2	倉重	クラブツーリズム(定員6名)
1296	03/16(木)	西上州・後閑城址～秋間梅林	1	浅田	3/9日より日程変更
1297	03/18(土)-19(日)	秩父 多摩・雲取山	5	染谷	日程変更
1298	03/16(木)	筑波・宝篋山(ホウキョウ山)	2	井上	レンタカー
1299	03/11(日)	西吾野・前坂～子の権現	3	土金	コース変更
1300	03/22(水)	秩父・秩父三十四観音霊場巡り②	1	浅田	
S-67	03/23(木)	奥多摩・笹尾根③ 浅間峠～生藤山～連行峰	3	清水(順)	
1301	03/25(土)	上州・神成山	2	清水(順)	本部合同
1302	03/26(日)	熱海・十国峠～岩戸山	2	野澤	
1303	03/30(木)	見沼・花見ハイキング	1	益田	
1304	03/30(木)	見沼・スケッチハイク	1	川俣	

1305	04/01(土)	行田・お花見ハイク(さきたま古墳)	2	和田(香)	
1306	04/01(土)-02(日)	奥蓼科・八ヶ岳(天狗岳)	5	清水(博)	
1307	04/02(日)	山梨 猿橋・神楽山～馬立山～九鬼山	4	西川	
1308	04/06(木)	山梨 勝沼・蜂城山	2	清水(順)	
1309	04/08(土)	武蔵五日市・網城弁天山	2	力丸	
1310	04/09(日)	津久井湖・本部集中山行 (神奈川県立津久井湖城山公園)	2	浅田	
1311	04/13(木)-15(土)	岩手 三陸・みちのく潮風トレイル②	2	浅田	6月に日程変更
S-68	04/16(日)	奥武蔵・小つつじ山～大つつじ山	4	内田	
1312	04/13(木)	奥多摩・高尾山城 景信山東尾根～相模湖	2	桶川	4/18から日程変更
1313	04/22(土)	栃木 足利・彦谷湯殿山	2	清水(順)	本部合同
1314	04/29(土)	秩父・大持山西尾根	4	土金	
S-69	05/01(月)-03(水)	北アルプス・立山	5	清水(博)	
1315	05/03(水)	神奈川 藤野・石楯山～古峯山	2	清水(順)	
1316	05/07(日)	栃木 日光・鳴虫山	3	青柳	
1317	05/11(木)	富士吉田・倉見山	3	桶川	
1318	05/13(土)	栃木 日光・夕日岳～行者岳	3	浅田	
1319	05/14(日)	埼玉 伊奈・伊奈バラ園	2	松岡	
S-70	05/18(木)	群馬榛名・榛名三ツ峰山～榛名旭岳	3	内田	
1320	05/18(木)-19(金)	秩父・西谷山～熊倉山	4	床次	日程変更
1332	05/18(木)-20(土)	岩手・姫神山～七時雨山	4	浅田	日程変更
1321	05/20(土)	東京・水元公園野鳥観察	1	石田	本部合同
1322	05/21(日)	栃木・那須・那須岳～朝日岳～ ～三本槍岳	4	黒田	
1323	05/25(木)-6/01(木)	九州 北部・鶴見岳～雲仙岳	5	益田	
1324	05/26(金)-27(土)	上越・早春の尾瀬を歩こう	3	倉重	定員9名

1325	05/30(火)	那須・塩原・山菜山行 (高原山)	2	石田	
------	----------	------------------	---	----	--

グ：新ハイキングクラブ 山行グレード基準

※山行に参加される方は申込み時に備忘のため、上記の山行計画 NO に印を付けてください。例会時での申込み以外は、記載の申込み連絡先に必ず連絡してください。

《個人情報取り扱いについて》

※山行申込に当たり係が取得いたしました個人情報は、山行以外の目的には使用いたしません。会報での山行報告に参加された方の名前は掲載いたしますのでご了承ください。

◆追加山行は会員のどなたでも実施希望の2ヶ月前に委員会に提出し承認を受けることができますので、どしどし提案をお願いいたします。

ご 連 絡 & ご 報 告

《 3 月 運 営 委 員 会 ・ 例 会 》

- ・運営委員会 3月14日(火) 18:30~20:00 場所：常盤会館 会議室
8月~来年1月の山行計画を立てます。運営委員の山行委員も出席をお願いいたします。
- ・例 会 3月28日(火) 18:30~20:00 場所：パルコ10階
浦和コミュニティセンター第14集会室

《 1 月 例 会 出 席 者 》

- ・開 催 日 1月24日(火) 18:00~20:00
- ・出 席 者 48名 出席率 48.0% (例会時会員数100名)

《 入 会 員 の ご 紹 介 》

1月の入会者は、ありません。 (2月例会時会員数100名)

《 2016 年度浦和支部年会費納入のお願い 》

会費：3,000円(内訳 運営費1,800円 + 支部報郵送費1,200円)

2月~3月例会時に会計担当の 渡辺 千恵子さんにお渡しください。なお、各自封筒に入れ必ず名前記入してください。例会に出席出来ない方は3月中旬までに下記口座に振込んで下さい。郵便局から送金していただく場合

- ・銀行名：ゆうちょ銀行 口座名：渡辺千恵子(わたなべ ちえこ)
普通預金 記号10350 口座番号 86265221
- ・他の金融機関から送金していただく場合
銀行名：ゆうちょ銀行 口座名：渡辺千恵子(わたなべ ちえこ)
店 名：〇三八(読み ゼロサンハチ) 店 番：038
普通預金 口座番号 8626522

毎年入金がなく、連絡のない人が数名いらっしゃいます。確認作業に手間取ります。
退会される人は必ず その旨、浅田支部長に連絡をお願いいたします。

総務：倉重裕一、黒田拓司

山 行 案 内

◇1294 信州・高峰スノーシュー 一般向き強

※高峰高原は、サラサラのパウダースノーに恵まれて、スノーシューとしては初級です。高峰山の山頂からは、北アルプス・八ヶ岳・富士山が一望出来て感動の大パノラマを満喫できます。また、天気にも恵まれれば満天の星空、高峰山の麓に湧く秘湯を楽しめます

日 時 3月3日(金)～4日(土) 締め切りました。

費 用 25,000円(ジパング利用)

集 合 大宮駅 7:00 乗車ホーム

コース 1日目 大宮(7:18 発新幹線長野行き あさま601)＝佐久平(8:18 着)
－佐久平 JR バス 8:35－あさま2000 スキー場 9:35－あさま2000 スキー場から雪上車にて
高峰温泉

2日目 高峰温泉雪上車であさま2000 スキー場へ

あさま2000 スキー場 16:17＝JRバス佐久平 17:30＝佐久平 17:57＝(新幹線)

＝大宮 18:46 着

登山予定の山 高峰山(歩行時間2:00位)、水の塔山、籠の登(歩行時間5:00位)、
黒斑山(5:00位) 雪の深さや天候によってかかる時間は変わります。

申 込 桶川和子まで。例会時または電話 090-1507-6672

地 図 浅間山(昭文社)

備 考 ・宿泊先 ランプの宿 秘湯 高峰温泉 0267-25-2000

◇1293 静岡・満観峰 一般向き強

※青春18切符を利用して満観峰に登ります。標高は低いですが富士山、駿河湾、南アルプスの展望が楽しめます。

日 時 3月12日(日) 雨天の場合は、翌13日(月)に延期。

実歩行 約4時間10分

費 用 2,370円(青春切符)(浦和駅基準で普通7,340円、ジパング利用5,140円)

集 合 浦和 6:25 発(小田原行き)前2両目車内(係は上尾からすでに乗車しています。)

コース 浦和 6:25＝小田原 8:14/17＝熱海 8:40/48＝用宗(もちむね)駅 10:17－小坂公民館
－日本坂分岐－小布川峠－満観峰－丸子富士－晁西岩－小野薬師寺－井尻－安倍川駅
＝熱海＝浦和

申 込 清水順子まで。例会時または Tel. 048-726-1595

地 図 当日配布します。

◇1295 関西・歴史ハイク③ 奈良 柳生街道と室生寺古道を歩く 一般向き

※※歴史の道ハイク関西・3回目として奈良の柳生街道(剣豪の里・柳生一族のふるさと)と室生寺古道を歩きます。(クラブツーリズム奈良自由行動の旅を利用)

日 時 3月5日(日)～8日(水) 締め切りました。

実歩行 1日目:東京~奈良 移動、2日目:13km(5時間30分)、3日目:10km(4時間)
費用 39,000円(東京=京都・新幹線、奈良宿泊代、京都=奈良在来線・乗車券)
集合 JR東京駅八重洲団体集合場所 11時ころ
コース

1日目 東京=(こだま号)=京都=JR奈良16:30頃
ホテル・チェックイン後 スケジュール打ち合わせ
2日目 「柳生街道・剣豪コース」をハイク 13キロ 5時間30分
3日目 室生寺古道をハイク 10^キ。4時間
4日目 JR奈良=京都 AM 京都散策

京都12:08=(こだま)=東京15:47
宿泊 サンホテル奈良

申込 倉重裕一まで。例会時または(T/F)048-822-247
メール: y-9ra4ge@jcom.home.ne.jp



地図 散策資料&地図は係が用意
備考 定員:10名参加希望者は任意保険加入者に限ります。

◇1296 西上州・後閑城跡~秋間梅林 軽ハイキング

※ちょっと遠出して梅を見に行きましょう。

日時 3月16日(木) (当初3月9日でしたが、観光協会のアドバイスで変更)

実歩行 3時間

費用 浦和起点 約4,000円

集合 浦和駅上野東京ライン高崎線プラットフォーム前2両目7:40

コース 浦和7:50=高崎9:21/32=安中9:44/50(バス)=後閑小学校10:11-城址公園11:00
-三等三角点300.8m-市営駐車場11:55-佐野尻峠12:05-梅林公園12:20/50(昼食)
-三角点峰357.6m-恵宝沢バス停13:30/42(バス)=安中14:00/17(JR)=高崎14:28/52
=浦和16:20

申込 浅田良一まで。例会時またはTEL048-813-2088

地図 当日配布します。

◇1297 秩父 多摩・雲取山 健脚向き

※雪路歩きを楽しみます。山頂からの展望は最高です。雲取山荘で楽しい一夜を明かしましょう。山頂に2017年と標高2017mに合わせて記念塔がたっているそうです。最短で雲取山へ、無雪期ならレベル3のコースです。

日時 3月18日(土)~19日(日) (日程変更)

実歩行 1日目5時間30分、2日目5時間 (無雪期コースタイム)

費用 11,000円(南浦和起点)

集合 JR青梅線奥多摩駅8:30駅(丹波行きバス停)

コース 1日目 南浦和6:29=(北朝霞6:39)=西国分寺8:57/7:03
=立川7:09/15(ホリデー快速)=奥多摩8:21(バス)8:36(丹波行き)
=鴨沢9:30-ブナ坂-小雲取山(1937m)-雲取山(2017m)
-雲取山荘(泊)(宿泊料7800円、新ハイキング会員証を持参で、500円割引)
2日目 雲取山荘-雲取山(ご来光)-雲取山荘(朝食)-大ダワー白岩山(1921m)
-お清平-霧藻ヶ峰(1523m)-三峰神社(1040m)
*バス(12:35、14:35)=西武秩父=(西武線)=各自最寄駅

申込 染谷久士まで。例会時または携帯 090-2668-5943、メール hisashi,genki@ezweb.ne.jp
地図 昭文社：雲取山・両神山 地形図：雲取山 係が用意します
備考 6本爪以上のアイゼン、ストック、サングラス、防寒具を持参してください。悪天候の場
合は中止（前々日に連絡）。雪の状況によってはコース変更有。三峰神社で入浴可能です

◇1298 筑波・宝篋山(ホウキョウ山) 一般向き レンタカー

※なだらかな低山ではあるが筑波山その他、東関東一円の眺望は格別です。

日時 3月16日(木) 雨天中止
実歩行 約3時間
費用 約4,000円(車、ガソリン、高速料金代)
集合 大宮駅西口そごう横6時30分
コース 出発6時45分=R17=桶川北本IC=圏央道=筑波中央IC=R125=小田休憩所
一極楽寺コース-宝篋山頂-小田城コース-小田休憩所=帰路、大宮駅18時予定
申込 井上武久まで。例会時またはメール takeiko@zb4.so-net.ne.jp、Tel.048-773-4038
地図 当日配布

◇1299 奥武蔵・八王山～豆口山～子の権現 一般向き強

※低山バリエーションコースです。地形図とコンパスを使って皆さんでワイワイ話し合いながらコースハントをしてゆっくり歩きます。地図読みに興味のある方、一緒に勉強してみませんか

日時 3月11日(土)
実歩行 5時間30分
費用 3,000円(大宮起点)
集合 西武池袋線飯能駅8:20 国際興業バス中沢行8:22 発のバスに乗車
リーダーは所沢駅にて合流(飯能行き前から4両目付近に乗車)します。
交通 Aコース 大宮(6:53)-武蔵浦和(7:04 武蔵野線乗換え7:09)
新秋津(7:26 西武線 7:45)-飯能8:14(国際興業バス 8:22)=中沢バス停(8:57)
Bコース 大宮(6:56)-川越(7:18/7:27)-東飯能(7:59/8:25)=中沢バス停(8:57)
コース 中沢バス停-八王寺尾根取付-天王山-桜久保峠-豆口山-豆口峠-新館の頭-穴沢峠
-子の権現-小床峠分岐-浅見茶屋-吾野駅
申込 土金真人まで。例会時またはメール xa28347@pk2.so-net.ne.jp
地図 1/25000 地形図：原市場(昭文社地図 奥武蔵)係が用意します。
備考 軽アイゼン(念の為)、コンパス・高度計お持ちの方は持参下さい。
前日の天気予報で午前中の降水確率が40%以上の場合は中止にします

◇1300 秩父・秩父三十四観音霊場巡り② 軽ハイキング

※霊場巡りには絶好の季節、菜の花咲く巡礼道を歩きませんか。

日時 3月22日(水) 雨天中止
実歩行 約4時間
費用 約2,500円 交通費は西武線使用の方が安い。
集合 南浦和駅 西国分寺方面プラットフォーム前より2両目7:05集合
コース 南浦和7:15=新秋津7:36/46=小手指7:56/8:01=飯能8:20/:22=横瀬9:06/9:15
-#10 大慈寺9:45/10:00-#11 常楽寺10:20/35-#12 野坂寺10:50/11:05
-#13 慈眼寺11:25/40-#14 今宮坊11:55/12:30(昼食)-#15 少林寺12:45/13:00
-#16 西光寺13:15/30-#17 定林寺13:45/14:00-#18 神門寺14:20/35

—#19 龍石寺 15:00/15—秩父鉄道大野原駅 15:30/35—熊谷 16:43/52
=浦和 17:35

または、大野原 15:43—お花畑 15:48/西武秩父 16:08—飯能 16:57/58
=秋津 17:25/新秋津 17:39—南浦和 17:59/18:04—浦和 18:06

なお、状況により一部延期または追加あり。

申 込 浅田良一まで。例会または Tel. 048-813-2088

地 図 簡単な物を係が用意します。

◇S-67 奥多摩・笹尾根③ 浅間峠～生藤山～連行峰 一般向き強

※笹尾根 3 回目 JRは中央線の上野原駅から入ります。

日 時 3 月 23 日 (木) 雨天中止

実歩行 約 5 時間 30 分

費 用 3,200 円 (JR、バス代)

集 合 南浦和 6:39 発 (府中本町行き) 前 2 両目車内

コース 南浦和 6:39—西国分寺 7:07/12—高尾 7:41/47—上野原 8:05/30=(バス)—新山王橋
—浅間峠—熊倉山—生藤山—連行峰—山の神—和田(バス)藤野—高尾—西国分寺—南浦和

申 込 清水順子まで。例会時または Tel. 048-726-1595

地 図 当日配布します。

◇1301 上州・神成山 一般向き 本部合同

※西上州入口の展望コースで絶滅危惧植物の翁草に出会えることを期待して！

日 時 3 月 25 日 (土) 雨天中止 (判断がつかない場合、係は現地へいきます。)

実歩行 約 3 時間 30 分

費 用 約 5,000 円 (JR、上信電鉄)、青春 18 切符(4,300 円)も利用できます

集 合 浦和 6:25 発 (高崎行き) 前 2 両目車内 (係は上尾から乗車します。)

コース 浦和 6:25—高崎 8:31/59—神農原 9:48—宮崎公園—見晴台—神成山—宇芸神社跡
—打越御岳山—吾妻神社—新堀神社—神農原—高崎—浦和

申 込 清水順子まで。例会時または Tel. 048-726-1595

地 図 当日配布します。

◇1302 熱海・十国峠～岩戸山 一般向き

日 時 3 月 26 日 (日)

実歩行 約 3 時間 40 分

費 用 約 4,500 円

集 合 大宮駅 6 時 26 分 発 上野東京ライン熱海行 前 2 両目車内
(浦和 6:34、赤羽 6:42、熱海 9:00 着)

コース 大宮駅—熱海 (2 番線バス十国峠行 9:18 乗車) = 十国峠登り口下車—ケーブルカー—
—十国峠—岩戸山—七尾峠—千歳橋—湯河原駅—浦和

申 込 野澤六治 迄。例会時、または Tel. 048-758-5279

地 図 熱海 2 万 5 千 簡単なものを係が用意

備 考 休日バス利用 (小田原～熱海乗り越し精算)。新ハイ誌 No 6 9 9 P121 参考。

七尾峠よりバスが出でいます。当日の連絡 090-4737-7570

◇1303 見沼・花見ハイキング 軽ハイキング スケッチハイク合同

※見沼通船堀、大崎公園、東縁の桜を存分楽しみたいと思います。

日 時 3月30日(木) 雨天中止

実歩行 ゆっくり歩いて4時間

費 用 バス代少々

集 合 武蔵野線 東浦和駅前広場 8時50分

コース 東浦和駅—見沼通船堀—桜橋—芝川第一調整池—浦和民家園—大崎公園—国昌寺—氷川女体神社—見沼氷川公園(解散 15時予定、徒歩5分の芝原小学校バス亭から東浦和駅・浦和駅行きバスが約10分間隔であります。)

申 込 益田光男まで。 例会時または電話 048-875-2161 (080-6738-1941)

備 考 ①花見は「大崎公園」を予定。参加者は弁当、飲み物持参願います。差し入れ歓迎。係は多少のつまみを用意いたします。②トイレは浦和民家園、大崎公園、見沼氷川公園にあります。③スケッチハイクと合同です。私たちのグループは第一調整池周辺散策、浦和民家園見学を行い大崎公園で合流し花見を行います。④靴はスニーカーでもOK。

◇1304 見沼・スケッチハイク 軽ハイキング 花見ハイク合同

※昨年に続き見沼シリーズ2回目。花見ハイクと合同企画です

日 時 3月30日(木) 雨天中止

実歩行 4時間(スケッチを含む)

費 用 500円(浦和起算)

集 合 東浦和 8時50分

コース 東浦和出発9:00—見沼通船堀—桜橋—芝川第一調整池(スケッチ予定)—浦和民家園—大崎公園—国昌寺—氷川女体神社—芝原小学校バス停=浦和、東浦和

申 込 川俣秀子まで。例会時またはTel. 048-781-8579

地 図 係が用意します。

備 考 スケッチしない方は調整池を一周(約1時間)バードウォッチング等後花見ハイク組と合流します。

◇1305 行田・お花見ハイク(埼玉古墳) 一般向き

※約4kmのさきたま緑道を歩き、その先の古墳公園(9つの古墳現存、博物館では稲荷山古墳出土の国宝刀剣・鏡等数十点や埴輪等を見学)では古代に思いを馳せましょう! また、緑道途中から古墳公園、さらに終点近くの水城公園では「咲き誇る桜」を眺められます。

日 時 4月1日(土)

実歩行 約14km/4時間

費 用 1,650円(浦和駅起点)+博物館入場料200円

集 合 高崎線北鴻巣駅東口・噴水広場8:30

コース 北鴻巣駅—赤見台近隣公園—さきたま緑道(武蔵水路沿い)—石田堤—さきたま古墳群—水城公園・忍城—秩父鉄道・行田市駅=熊谷駅=浦和駅

申 込 和田 香まで。例会時またはTel. 090-2758-7803、E-mail: wkaoru@jcom.home.ne.jp

地 図 簡単なものを係が用意します。

備 考 ・携行品: 雨具、昼食、飲物・天気予報によっては中止(前日3月31日(金)20時まで)に係より連絡行かなければ、実施と判断して下さい。

◇1306 八ヶ岳・天狗岳 健脚向き

日 時 4月1日(土)～2日(日)
 実歩行 1日目:2.5時間、2日目:5時間
 費用 約25,000円
 集合 JR茅野駅バス亭、10時15分
 コース 1日目 茅野駅=渋の湯-八方台分岐-黒百合ヒュッテ(泊)
 2日目 黒百合ヒュッテ-天狗岳-黒百合ヒュッテ-渋の湯=茅野駅
 申込 清水博まで。例会時またはTel.090-3689-0041(3月10日までにお申し込みください)
 地図 各自で用意してください。
 備考 ・雨天、強風等でコンディションが悪い場合は中止します。・山小屋は1泊2食付です。2日分の行動食を準備してください。・雪山用の装備・服装で参加してください。・参加される場合は必ず任意保険に加入してください。

◇1307 山梨 猿橋・神楽山～馬立山～九鬼山 やや健脚向き

※駅から駅まで4つのピークを越えて歩きます。急な登り下りもあり、ちょっと歩き応えがあります。トレーニングになったと満足してもらえそうです。

日 時 4月2日(日) 雨天中止
 実歩行 約6時間
 費用 約3,000円(休日おでかけパス利用)
 集合 猿橋駅改札口 8時30分(南浦和6:29-西国分寺6:57/7:03-高尾7:31/47-猿橋8:24係は集合場所で待っています)
 コース 猿橋駅8:30-登山口8:50-神楽山9:50-御前山10:10-馬立山11:00-札金峠11:40-広場・昼食12:/30-九鬼山13:20-九鬼神社14:10-富士急 禾生駅14:30
 申込 西川雄二まで。例会時またはメール yujiland28@yahoo.co.jp、携帯 090-3133-8680
 地図 昭文社「高尾・陣馬」簡単なものを係が用意します。

◇1308 山梨 勝沼・蜂城山 一般向き

鮮やかな桃畑の花の中を抜け蜂城山へ、勝沼ぶどう郷駅周辺の、満開の桜も楽しめます。

日 時 4月6日(木) 雨天中止
 実歩行 約4時間
 費用 約3,000円(JRジパング利用,バス代)+タクシー代 青春18切符もOK
 集合 南浦和6:54発(府中本町行き)前2両目車内
 コース 南浦和=西国分寺7:24/34=高尾7:59/8:02=勝沼ぶどう郷9:21=(タクシー)
 =中央道釈迦堂入口-鈴郷-蜂城山738m-神領山866m-大久保山664.4m
 -釈迦堂入口16:29=(山梨市営バス)=勝沼ぶどう郷16:42/17:11=高尾18:38/18:44
 =西国分寺19:06/13=南浦和19:43
 申込 清水順子まで。例会時またはTel 048-726-1595
 地図 2万5千 河口湖西部、石和

◇1309 武蔵五日市・綱城弁天山 一般向き

※春を告げるミツバツツジと山頂からの展望を楽しみましょう。

日 時 4月8日(土) 雨天中止
 実歩行 2時間40分
 費用 約2,000円(南浦和基点)

集合 南浦和8:38 発(府中本町行き) 前から2両目車内
(南浦和8:38=西国分寺9:07/18(青梅線直通)=拝島9:36/46(武蔵五日市線)
=武蔵増戸9:59 着)
コース 武蔵増戸駅-網代-弁天山-城山(40分)-小峰公園(30分)-武蔵五日市駅
申込 力丸 忠夫まで。 例会時またはT/F 048-643-3853
地図 地図「武蔵五日市」係が用意します。
備考 山行当日の連絡先 090-5826-2110(力丸)

◇1310 本部集中山行・津久井湖城山公園

※年一回の集中山行の季節がやってきました。浦和支部以外の仲間と交流を深めましょう。多くの皆さまの参加をお願いします。

日時 4月9日(日)
実歩行 1時間45分
費用 約2,300円(浦和起点)
集合 京王線橋本駅北口9:20 浦和からのコースは下記の通りです。
コース 浦和7:33(湘南新宿ライン)=新宿7:59/8:17(京王新線区間急行)
=橋本9:16/36(バス三ヶ木行き)=津久井湖観光センター前9:56/10:15 スタート
-江川ヒノキ林-鷹射場-飯縄神社-城山-男坂-御屋敷広場 12:00/13:00(昼食)
- イベント 13:00~15:00-津久井湖観光センター前(湖畔展望園路で約25分)=橋本
=新宿=浦和
申込 浅田良一まで。 例会時または Tel. 048-813-2088
地図 当日配布いたします。

◇S-68 奥武蔵・小つつじ山~大つつじ山 やや健脚向き

※つつじ山南尾根で春の奥武蔵を上ります。

日時 4月16日(日)
実歩行 5時間30分
費用 1,400円ほど予定(池袋発)
集合 飯能発8:22(正丸駅9:00)
コース 正丸駅-北川正丸林道-三田久保峠-628m 峰-小つつじ山-大つつじ山-横見山 979.1m
-川場坂峠-高麗川源流碑-刈場坂本木道-正丸駅
申込 内田克己まで。 例会時または Tel 0480-251-6904(当日連絡:携帯 080-5183-6904)
地図 昭文社 奥武蔵
備考 奥武蔵でも登山者の少ないつつじ山の南尾根を歩きます。ほとんどヤブは、ありません。
雨天中止。(4月15日(土) PM7:00NHKの天気予報にて、Dボタンデータ放送で赤ボタンで
気象情報、緑ボタンで地域を選択、埼玉県秩父市を表示。AM9:00~PMまで2時間以上雨の
予報の場合は、中止します。)

◇1312 奥多摩・高尾山域 景信山東尾根~相模湖 一般向き

※花盛りの高尾山域です。すみれ、つつじ、桜 花盛りの山々。バリエーションで余り歩かれていない景信
山東尾根をあるきます。コンパスをご持参ねがいます。

日時 4月13日(木)
費用 2,350円(大宮起点)

集合 高尾駅北口 (9:12 発のバスにのります。) 日影バス停下車
コース 日影バス停—東尾根—景信山—城山—千木良—相模湖駅
申込 桶川和子まで。 例会時または携帯電話 090-1507-6672
地図 係りが準備します。(高尾山 与瀬)
備考 持ち物：昼食、行動食、一般日帰り山行用品

◇1313 栃木 足利・彦谷湯殿山 一般向き 本部合同

※駅からハイキングのコースで、JR両毛線小俣駅から時計周りに周回します。

ツツジの花が見頃かも・・・。

日時 4月22日(土) 雨天中止

実歩行 約3時間30分

費用 約2,700円(JR ジパング利用)

集合 浦和7:18発(宇都宮行き)前2両目車内 (係は大宮駅から乗車します)

コース 浦和7:18=小山8:15/27=小俣9:20—土師天神宮—愛宕山—中山—彦谷湯殿山 350.9m
—天池山 280m—東登山口—小俣=小山=浦和

申込 清水順子まで。例会時またはTel 048-726-1595

地図 足利北部 2万5千 (新ハイ誌688号 2013-02 P28 参照)

◇1314 秩父・大持山西尾根 やや健脚向き

※秩父さくら湖の奥にある浦山大日堂付近から大持山へのバリエーションコースで、ブナ的美林と大持山から小持山間にある岩場は、ちょっとスリリングを味わえるコースです。もしかしたらアカヤシオが咲いているかも・・・?

日時 4月29日(土・祝)

実歩行 5時間30分

費用 3,000円(大宮起点)

集合 西武池袋秩父線西武秩父駅8:10集合 西武秩父駅よりタクシーにて登山口へ
リーダーは所沢駅にて合流(飯能行き前から4両目付近に乗車)します

交通：Aコース 大宮(5:45)=武蔵浦和(5:57 武蔵野線乗換え 6:06)

=新秋津(6:23 西武線 6:40)=飯能(7:11/19)=西武秩父(8:09)

Bコース 大宮(6:06)=川越(6:27/35)=東飯能(7:04/21)=西武秩父(8:09)

コース 西武秩父駅—裏山大日堂—奥秩父線16号鉄塔—安曇野線324号鉄塔—焼山(793m ピーク)
—大持山—小持山—シラジクボ—持山寺跡—一の鳥居

申込 土金真人まで。例会時またはMail xa28347@pk2.so-net.ne.jp

地図 1/25000 地形図：武蔵日原・秩父 (昭文社地図 奥武蔵) 係りが用意します。

備考 コンパス・高度計お持ちの方は持参下さい。

状況(コースコンディション他)により一部変更する事があります、ご了承下さい。

前日の天気予報で午前中の降水確率が40%以上の場合は中止にします。

◇1332 岩手・姫神山～七時雨山

※新春の東北、盛岡の名峰・姫神山と岩崎元朗さんが提唱した新百名山・七時雨山を歩き、東北の新緑を楽しみませんか。6月から1ヶ月前倒しで行います。

日時 5月18日(木)～20日(土)

実歩行 1日目 3時間、2日目 4時間、3日目 3時間

費用 約52,000円(ジバング使用 44,000円)
 集合 大宮駅新幹線乗場北改札口 6:40 集合
 コース 1日目 大宮6:58(はやぶさ1号)=盛岡8:45/9:30(レンタカー手続き)=盛岡IC=安代IC
 =七時雨山荘11:00/11:30—七時雨山往復(1,063m)15:00—七時雨山荘泊
 2日目 七時雨山荘8:00=R227=R17=R4=R281=葛巻町=安家森登山口—安家森
 (1,239m)、遠別岳(1,235m)往復=平庭高原(時間があれば平庭岳1,060mに登りま
 す)=くずまき高原牧場泊
 3日目 くずまき高原牧場=R281=R4=姫神山一本杉登山口10:30—姫神山往復13:00=盛
 岡15:00/15:50(はやぶさ24号)=大宮17:38
 申込 浅田良一まで。例会またはTel 048-813-2088
 地図 係が簡単な物を用意します。
 備考 レンタカーの関係上 定員6名とします。七時雨山荘の近くに有名な一本桜があります。
 運が良ければ開花を見ることが出来ます。

◇1323 九州北部山行 健脚向き

※ミヤマキリシマが咲く、九州北部の200~300名山を7山登ります。

日時 5月25日(木)~31日(水) 6泊7日
 実歩行 鶴見岳(3:00)、大船山(6:00~2:00+4:00)、湧蓋山(3:30)、英彦山(5:00)、背振山(2:00)、
 多良岳(3:20)、普賢岳(2:40)
 費用 約70,000円(4名参加で計算)
 コース 1日目 羽田空港=大分空港(レンタカー)=鶴見岳登山口—見岳—鶴見岳登山口
 =長者原—法華院温泉(泊)
 2日目 法華院温泉—大船山—長者原=九重青少年の家(泊)
 3日目 九重青少年の家=びぜん湯温泉—湧蓋山—びぜん湯温泉=耶馬溪・YH山国屋
 (泊)
 4日目 山国屋=英彦山登山口—英彦山—登山口=背振山=武雄温泉YH(泊)
 5日目 武雄温泉YH=黒木バス停—多良岳—黒木バス停=小浜温泉(泊)
 6日目 小浜温泉=仁田峠—普賢岳—仁田峠=長崎空港(レンタカー返却)=羽田
 7日目 予備日
 申込 益田まで、航空券(ウルトラ先得)を購入と宿泊先予約のため2月例会時または
 3月15日までに申し込み願います。TEL048-875-2161(080-6738-1941)
 地図 地図は係が用意します。
 備考 ・3名以上で山行実施、5名限定です。・係はこのあと、九州南部を計画いたします。

◇S-69 北アルプス・立山 健脚向き

日時 5月1日(月)~3日(水)
 実歩行 1日目:1.5時間、2日目:6時間、3日目:1.5時間
 費用 約50,000円
 集合 JR富山駅新幹線中央改札口、11時
 コース 1日目 富山=立山駅=美女平=室堂—雷鳥荘(泊)
 2日目 雷鳥荘—室堂—一ノ越—立山—一ノ越—室堂—雷鳥荘(泊)
 3日目 雷鳥荘—室堂=美女平=立山駅=富山
 申込 清水博まで 例会時またはTEL:090-3689-0041 (4月10日までに申し込みください)

地図 各自で用意してください。

備考 ・雨天、強風等でコンディションが悪い場合は中止します。・山小屋は1泊2食、温泉付です。1日分の行動食を準備してください。・雪山用の装備・服装で参加してください。
・参加される場合は必ず任意保険に加入してください。

山行報告

◇1283 西秩父・日野沢雨乞山～風早山 係:高田良一

期日 1月15日(日) 晴れ

参加者 ◎高田良一、○杉原 三千代、○山内恵美子、木村栄司、小林昭、岡田純子 計6名
本部22名 合計28名

費用 5,000円

コース 大宮 7:30＝国神 10:00－高松 10:30－日野沢雨乞山 11:30－藤原峠 12:30－風早山 13:00
－満願の湯 14:30＝大宮 17:30

典型的な西秩父の里山を楽しむことができた。全体を通じて尾根上に明確な道はないが、藪が少なく快適だった。前半の藤原峠までは概ね雑木林の明るい山稜だったが、後半は植林の中を歩く割合が多く、やや暗い感じがした。特別な危険箇所はないが、最後、県道に降りる直前が岩場になっており、ややルートの判断が難しか

った。全体として主稜は尾根筋が明瞭で迷うことはないが、主稜から県道への下りは支尾根が多く、地形も複雑なので高度な地図読みが必要だと思う。今回は地図読みの達人が多数参加してくださったので、その点は安心して山行を遂行できた。

(高田 記)

◇1284 八王子・城址公園

期日 1月21日(土) 快晴

参加者 ◎浅田良一、川俣秀子、西川雄二、石黒 由美子、○黒田拓司、互 茂子、堀江としゑ、小棚木 魁、榎本 千代子、広川 ふじ子、青柳茂樹、松岡茂夫、小林善行、松田昭子
計14名

費用 約2,000円

コース 南浦和 8:01＝西国分寺 8:29/35＝高尾 9:01/15(バス)＝八王子城跡－御主殿跡－登山口
－金子郭－柵門跡－八王子神社－小宮曲輪－本丸－松木曲輪(昼食)－結城－富士見台
－熊笹山－421峰－新井バス停 14:47＝高尾(解散)

一日前は太平洋岸各地に降雪のさむい日でしたが、当日は「雪の日のあしたは裸ん坊の洗濯」という言い伝えどおり、多少風の懸念はあるものの雲一つない日でした。八王子城址公園の入り口までは土日しか運行しないというバスで到着。さっそく立派なインフォメーションセンターでブリーフィングをえる。復元以上に整備された道、曳き橋などをわたり御主殿跡に到



着。豊臣方に攻められ焼かれた館の柱の地下木部が今も残り想像を掻き立てられる。自刃した婦女子が身を投げたという滝を後にしていよいよ登り始める。ここから400mをこえる高さまで一気に登るので、城址公園というよりむしろ登山に近かった。山の9合目付近ではスカイツリー、新宿ビル群、筑波山も望めました。北条氏の勇猛な群臣達が死守したといわれる曲輪跡を巡り、八王子神社着。ひとまずここに荷物を置いて石段をのぼり本丸に行ってみたが、とても狭くやはり背後の守りのための戦いの山城を思わせる。八王子神社に戻り遠く房総の影を望みながらちょっと早めの昼食をとる。昔ここで坊さんが修行中に八人の王子が現れたので八王子神社を祀り、北条氏もその後これを守護神としたとの表記があった。12時に出発し詰の城、

天守閣跡にのぼったが、木立に囲まれ見晴は全くなく当時をしのぶよすがもなかった。食後約1時間で本日最高点、富士見台556mに到着。見えたのです。雪をかぶった富士の山でした。いよいよ下り。13:30熊笹山530m。枯葉の積もった急な坂を用心しながら歩を進め中央自動車道と圏央道の交差する絶景に上から目を見張り、荒井バス停に到着。幸運なことにちょっと遅れてきたバスにすぐに乗れ、高尾駅到着。無事解散。城址公園ならぬ城址登山を楽しく踏破させていただいたリーダー、参加の皆様、ありがとうございました。

(石黒(由) 記)

◇S-66 南紀 熊野古道・中辺路 係: 浅田良一

期 日 1月26日(木)~29日(日)

参加者 ◎浅田良一、西川雄二、○互 茂子、道江伸枝、桶川和子、神庭和子、
煤孫 スミ子(特別参加) 計7名

費 用 浦和起点 約53,000円

コース 1日目 東京7:03(ひかり461)=新大阪10:03/15(くろしお7号)

=紀伊田辺12:28/35(バス)=滝尻13:15-熊野古道館13:45-不寝王子
-飯盛山-高原熊野神社-「霧の郷たかはら」16:15 泊

2日目 「霧の郷たかはら」8:10-大門王子-十丈王子-大坂本王子-近露王子12:50
-比曾原王子-継桜王子14:50-中川王子-小広王子
=民宿「つぎざくら」16:30 泊

3日目 民宿「つぎざくら」8:10=小広王子-熊瀬川王子-仲人茶屋跡-迂回路
-湯川王子-猪鼻王子-発心門王子13:30-水呑王子-伏拝王子-祓殿王子
-熊野本宮大社16:10/45(バス)=湯の峰温泉17:10 民宿「あずまや」泊

4日目 民宿「あずまや」8:15
-湯峯王子
-湯の峰温泉8:50(バス)
=権現前-熊野速玉大社
-新宮駅12:44(南紀6号)
=名古屋16:10/27
=東京18:10

1日目 快晴 米原付近の積雪で4分遅れのアナウンスがでるものの新大阪でスムーズに接



続、その後も予定通りでスタート地点の滝尻に到着、熊野古道館で休憩と情報入手する。ここで23歳の豪州人に会った。父が中国系、母がカンボジア系で顔立ちはハンサムな日本人、この後一緒に、宿では我々のテーブルに入り英語が飛び交う楽しい夕食になった。

滝尻皇子からは急な登り、胎内くぐりでザックが抜けないハプニングも経験しながら高度を稼ぐ。飯盛山の展望台から熊野の山々と麓の民家を眺めアップダウンを繰り返す。予定より少し遅れ高原熊野神社に到着、これからの安全登山を祈願して宿に入る。宿は外人好みの設計、料理も美味しい。客の半分は外国人で、オーナーが英国にいたことがあり分かりやすい英語で外国人に話しかけている、評価が高いのも納得。翌日の弁当はサンドウィッチだった。

2日目 午前/雨、午後/曇り後晴 歩き始めて間もなく雨が落ちてきた。雨足は最初は弱かったが、徐々に強くなり傘を取り出す。今日の最高点上多和茶屋跡 688m までは登り、その後近露王子まで下るが、その手前で雨は止んだ。約4時間強誰一人として会わなかった。今日は豪州人の青年もついてきていない。近露王子は村里で宿泊場所、お店もある。ここから継桜王子まではほとんどがコンクリート道、ゆっくり景色を見ながら歩く。ゆずがたわわに実をつけている。途中で熊野古道パトロールマンに会った。世界遺産に登録されてから外国人含め歩く人が多くなったためだろう。今日の宿に荷物を置いて先に足を進める。明日の距離が長いので少しでも今日の内に前に進んでおきたかったか



らである。小広王子まで行き宿の主人に迎えに来てもらう。ここの主人は京料理を修行した人で、懐石料理が出てきた。これが美味しい、客の90%が外国人と聞いてビックリ！閑散期の今だから予約できようだ。

3日目 快晴 小広王子まで車で送ってもらい歩き始める。一つ山を越え、次に取り掛かるところに迂回路の指示がある。岩神王子がある山で地滑りがあり H23 年から通行禁止になっているが、その情報はパンフレットにも書いていない。しかし迂回路の最高標高は670m、北西の山道は積雪があり、朝方のためか凍っておりツルツル、アイゼンを付けるほどでもないが慎重に登る。迂回路の方が長いのだろうか？予想以上に時間が掛かった。また山越えが幾つもあり疲れる。発心門王子に到着したのは13時を過ぎていた。ここから本宮大社まで約2時間、気合を入れ直して歩き始めたが、仲間の一人がストックを忘れた。取りに引き返すにはやや遠く本人諦めていたが、近くで農作業していた小父さんが我々の話を聞きつけ車で取ってきてくれた。感謝！感激！田舎にはまだこのような人がいる。本宮大社に着いたのは16時過ぎ、参拝後大斎原(おおゆのはら)に行きたかったが、今日の宿「湯の峰温泉」に行くバス時間が迫り断念した。そのバス停で豪州人の青年に再開した。湯の峰温泉は昔ながらの温泉で良いお湯だった。

4日目 今日は帰宅日、新宮に行くバス待ちの間に湯峯王子に行ったり温泉卵を作ったりする。新宮までは長かった。バスは熊野川沿いに山裾をかなりの速度で走るのだが、行っても行っても熊野の山々がはだかる。1時間近く走りトンネルをくぐったら新宮の街だった。ここで熊野速玉大社を参拝し解散、熊野那智大社に行く人もいる。思っていた以上にきつかったが雪道もあり、宿も良く、外国人との交流もあり楽しい山行だった。

(浅田 記)

◇1285 奥多摩・棒の折山 係:床次泰文

期 日 1月28日(土) 晴れ

参加者 ◎床次泰文、黒田拓司、○土金真人、染谷久士、中桐秀明、笠井正二、榎木君江、
山内 恵美子、佐藤 勲 計9名

費 用 約2,500円

コース 南浦和7:41=西国分寺=立川=青梅=川井9:29/34=清東橋9:50-奥茶屋-わさび畑終点
-尾根の肩-棒ノ折山-ゴンジリ峠-黒山-(常盤尾根)-名坂峠-(林道)-北川橋
-川井(16:48)=青梅=立川

1週間前まで曇りのち雨の予報が、行いがいいのか快晴の天気となり、暑いくらいの気温となりました。立川からの車内は土曜日のため大勢のハイカーでにぎわっていました。予定通り9時50分に清東橋につき、車道を歩き出し、すぐに棒ノ折山までの急登となりました。1時間45分後には頂上に到着。頂上は広く、眺望は最高でしたが、溶けた雪でぐちゃぐちゃでした。12時半まで昼食をとり、ゴンジリ峠への尾根道を下りました。名坂峠まで杉林で展望のきかない尾根道が延々と連続します。3時ごろやっと名坂峠に到着し、そこから林道まで下り、川井駅には4時20分ごろ到着しました。青梅行き



48分の電車にも間に合い、天候も良く快適な尾根歩きでした。

(中桐 記)

◇1286 日光・雲竜溪谷

期 日 2月4日(土) 快晴、無風

参加者 ◎清水博、○井上武久、山内 恵美子、滝沢恵子、五十嵐 武雄(お試し山行)、黒田拓司
計6名

費 用 3,100円電車代+タクシー代1,200円=4,300円(浦和起点)

コース 東武日光駅8:25-三英タクシー乗り場8:35-資材置き場9:30-稲荷川展望台10:49
-洞門岩11:30-雲竜溪谷入口11:59-アイゼン・ヘルメット装着12:04-雲竜溪谷12:17
-雲竜瀑12:50/13:33-稲荷川展望台14:39-滝尾神社16:00
-東武日光駅16:25/31(浅草行き 車内解散)

日光 女峰山(2483m)と赤薙山間の溪谷・雲竜溪谷に、行ってきました。厳冬期なので、完全冬装備で、家をでて、南越谷経由で、春日部駅へ6:50着、ここで全員に合流。春日部発6:53の快速で、東武日光へ、車内は、雲竜溪谷を目指す登山客で、いっぱい終点まで、座れず。日光駅に着いても、タクシー待ちで、延々。われわれは、7~8分歩いて、タクシー乗り場で、交渉。結果2台で、登山口手前の資材置き場まで、乗せてくれた。ここで、オーバ



ーパンツとスパッツをつけ、ダブルストックを出して、歩き始める。まわりは、銀世界だが、登りなので、何しろ暑い、汗びっしょり。稲荷川展望台で、一休みし、11:59には、雲竜溪谷入口に到着。ここからすでに雲竜溪谷の一部が望める。ここで、休憩して、リーダーから頂いた恒例の大福を全員でほおぼり、さあ！いくぞ！雲竜瀑めざして！12:04頃、アイゼンとヘルメット装着、その後、足を浸かりながら、何度か沢越えをして、また、いくつかの大氷柱群を抜けた後、最後の登りそして下りに挑む。メンバー全員が、この氷柱群の段階でも、素晴らしい、色が何とも言えないの連発。12:

46に、ついに、雲竜瀑にタッチ。すごくかっこいい！全員で、パチリ！ここでもツアー登山者などで、大賑わい。中には、難易度の高い垂直の氷柱クライミングのグループもいました。軽くランチをしながら、十分に感激をあとに、下山につく。帰りは、資材置き場からタクシーには乗れず、滝尾神社から東武日光駅へ、16:31発浅草行きに乗り込む。3人ずつ座れたので、車内で、下山講。井上さんが雲竜溪谷の氷をサーモスに入れてきたので、雲竜氷のオンザロックなども味わった。リーダー、メンバーに感謝！！

(黒田記)

◇1287 秩父・三十四観音霊場巡り①

期 日 2月11日(土・祝) 晴れ

参加者 ◎浅田良一、染谷久士、互 茂子、石黒 由美子、○西川雄二、佐藤 勲、大久保 睦、神庭和子、榎本 千代子、広川 ふじ子、松本文男、笠井正二、今福孝代、松田昭子、大西雅之、大槻 千代子、長島教夫、長島静江 計18名

コース (往路) JR南浦和6:38＝新秋津6:58－西武秋津＝秩父鉄道＝(バス)＝栃谷バス停9:30
(復路) 西武横瀬16:31＝秋津－JR新秋津18:08＝南浦和18:29
巡礼コース 板谷バス停9:35－第一番四萬部寺9:40－第二番真福寺10:35
－第三番常泉寺11:45(昼食)－第四番金昌寺12:45－第五番語歌堂13:20
－第七番法長寺14:10－第六番ト雲寺14:30－第八番西善寺15:10－第九番明智寺14:55
－16:10 西武横瀬駅

立春過ぎのまだ寒い一日、以前から機会を見つけては秩父札所めぐりに挑戦してみようと思っていたら、計画されて、うれしくて参加しました。今日は、順番に、一番四萬部寺から九番の明智寺までの九寺をまわりました。解説によると室町時代後期には秩父札所が設けられ、観音信仰が盛んになったと説明されている。今は、信仰にあやかりながら、毎日の幸せを祈り、心のよりどころとしているのかなとも。その一つが運動の楽しみとして、歩いて体を丈夫に鍛えてゆこうということかもしれない。一番の四萬部寺から二番の真福寺へは、2.1kmあり上がり坂で、今日のルートではきつくなっている、杉木立の茂ったところで、三番の常泉寺へのくだりも一気に下っていて山らしいルートになっている。4番の金昌寺は境内が広く小さな観音様



が所狭しと置かれている。芦ヶ久保より丸山通りを通り、金昌寺を目指すハイキングコースはたっぷり歩けるコースをして紹介されている。また、第五番語歌堂から第九番明智寺は雪を山肌にいただいた武甲山が第九番明智寺に近づくにつれ堂々とした姿が目に入ってきてすそ野近

く迄雪に覆われのるのは初めて見ました。明智寺は秩父秋のハイキングコース上にあり、六角形の小さなお堂で萩の花が盛であったように記憶している。このお堂より横瀬駅は歩いて10

分ならずであった。また、次会コースを楽しみにしながら上り電車を待った。

(榎本 記)

◇1288 赤城・地蔵岳スノーシュー 係：井上武久

期 日 2月12日(日) 曇り時々晴れ、風時々強風

参加者 ◎井上武久、黒田拓司、染谷久士、瀧澤恵子、○清水博、渡辺 千恵子 計6名

費用 3,300円(レンタカー、ガソリン)

コース 大宮駅西口7:00=17号上武道=県道4号=青木旅館9:40
=第3スキー場駐車場(ビジターセンター前)10:30、出発11:05-八丁峠12:10
-小沼12:30-鳥居峠13:30-覚満淵13:45-ビジターセンター14:00=太田道の駅15:30
=大宮駅西口17:45

大雪情報の中、ここ関東は快晴の下、上武道をスムーズに進む。しかし赤城山が見えてくると頂上付近は怪しげな雪雲がおおっている、不安がよぎる。対向車で屋根やボンネットに雪を載せたまま向かってくる車が増えてきた。県道赤城線は入口から既に雪道、狭くなった雪道を下ってくる対向車が多く神経を使う。青木本館への直線道は吹き溜まり雪で入れず、回り道で進入したが、入口でスリップし動けず、付近にいた人々の助けでやっと脱出。青木館の駐車場は満杯で無理、スノーシュー借用は諦め、第3スキー場へ。駐車場前のビジターセンターの館内で出発準備をしてスタート、Tさんのスノーシューを借用し、Tさんはワカンで歩いてもらう、有難い感謝。時々吹雪になる林の新雪を進むがリーダー間違えスキー場正面の急斜面を進むことに。車道や新雪の斜面を我慢してやっと風の吹きすさぶ八丁峠へ。地蔵岳頂上は強風と吹雪でとても無理と諦めここで腹ごしらえの小休止。愛犬に防寒服を着せた夫婦に写真を撮ってもらう、雪遊びの観光客で小さな駐車場は一杯。時々晴れ間が出る小沼は一面新雪の世界、長七郎山をバックにまばゆい。凍った沼上の膝



までの新雪をかき分け何となく気分爽快。横断後、尾根筋の分岐点を鳥居峠に向かうが、昨夜一気に50cm程積もったらしい吹き溜まり道をやっと鳥居峠にたどり着く、そこは強風の真ただ中、休みもそこそこに、飛ばされないよう覚満淵へ急ぐ。覚満淵は木道が若干見える程度に雪に埋もれているが、終わりと思うと名残惜しい、寝転がっている方もいた。最後にセンター前で全員写真。帰路晴天の上武道から振りかえ見れば頂上が雪雲におおわれた赤城山が日に映えてきれいだ、さすが独立峰の赤城は名峰であると思った。

(井上 記)

◇1289 西秩父・塚山～真弓沢山 係：高田良一

期 日 2月18日(土) 曇り、午後から晴れ
 参加者 ◎高田良一、阿部米子、杉原 三千代、瀧澤恵子、山内 恵美子、井上武久、内田克己、大瀧正巳、小林昭、西川雄二、益田光男 計11名 本部37名 合計48名
 費用 4,000円(バス代、高速料金)
 コース 大宮駅東口7:30=道の駅花園=県道71トンネル出口10:35=登山口10:50
 -竹ノ茅山11:20-塚山12:05-鞍骨分岐13:10-鞍骨山14:00-真弓沢山15:05
 -小川集落下山16:40-大宮駅西口19:10

大宮駅東口を出発するも曇天模様、途中花園道の駅では風があり結構寒い。満員の大型バスは県道71号の狭い山道を登って土坂トンネルを出たところで下車。ここからトンネルの上を越えて竹ノ茅山へ向かう、さすがに48名の登山者隊列は見上げると壮観だ。竹ノ茅山で小休止後、急坂を下り、ブルドーザーの走行によって出来た砂まわり道を登り詰め塚山に到着。ここには木彫りの立派な山名板が新調されていた。竹ノ茅山への折り返しは林道を行く、結果として竹ノ茅山頂に登らずに迂回できた。分岐からは鞍骨山にかけて左側は伐採された広大な斜面になりおかげで神流湖と鬼石の街並みが眺望でき、前方には城峯山が良く見える。宝金山へは時間上カットする、ここから右斜面はまたも広大な伐採斜面で大雨が降ったら間違いなく土砂崩れになると余計な心配をして真弓沢山にたどり着く。ここで準備したSH浦和の山名板を取り付け、間違った「高島山」の山名板を外す。記念写真撮影後、急坂を下山する。途中から道



が消え杉林の中を藪漕ぎ。先頭組と後続の故障者組が離れてしまったが、集落はすぐ先、大声を掛け合って確認しながらやっと下山。先頭組が待ちくたびれて後続組を見上げている。間もなく迎いのバスが来てくれて山行は無事終了。急登、急坂、斜面道、林道あるいは藪漕ぎと変化あるコースで楽しい山行だった。車中では早速デポした飲物とつまみで酒宴が始まった。お疲れ様でした。

(井上記)

1290 西秩父・古洞背稜縦走 係:高田良一

期 日 2月18日(土) 曇り、午後から晴れ
 参加者 ◎高田良一、阿部米子、杉原 三千代、瀧澤恵子、山内 恵美子、井上武久、内田克己、大瀧正巳、小林 昭、西川雄二、益田光男 計11名 本部37名 合計48名
 費用 5,000円(バス代、高速料金)
 コース 大宮7:30=木魂神社入口10:40-津谷木天狗山11:00-古洞峠11:50
 -堂ノ入山12:20/40(昼食)-大日峠13:10-沢沢山13:40-育玉山14:10
 -小判沢14:40=大宮17:00

自然林の区間が結構ある冬向きのコース。基本的にバリエーションハイキングのルートだが、一部区間は「札所32番一周コースハイキングコース」として完璧に整備されていた。大日峠

より先は踏み跡も不確かになるが、自然林が多く、地形的にも変化に富んでおり楽しい。特に育玉山の先の稜線は赤平川側は足元から切れているので小鹿野町市街の展望がすこぶる爽快。

